

幼児教育のための空間デザイン

——モンテッソーリ教育における建築・設備・家具・道具——

お茶の水女子大学 非常勤講師
芝浦工業大学

高橋節子 著

幼児教育における物理的環境の重要性を理論的に説き、その教育実践において、きわめて具体的に物理的環境を提案したマリア・モンテッソーリ (Maria Montessori) のモンテッソーリ教育に注目。その教育法と教育施設の物理的環境—建築(園舎)、設備、家具、道具—の関連を分析し、幼児教育施設における空間デザインのあり方を検討する。

【著者略歴】

高橋節子 (たかはし・せつこ)

お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科博士後期課程修了。博士(学術, 2014年)。専攻: 環境心理学, 建築学, 子ども学。

A5判・264頁 定価(本体 7,300円+税)

ISBN978-4-7599-2211-0

2018年2月刊・好評発売中



はじめに／Abstract
序章

1. 本書のねらい
2. 幼児教育と物理的環境の関連についての先行研究
 - 2-1. 建築学における先行研究／2-2. 保育学・幼児教育学における先行研究
3. 幼児教育・保育の要領・指針における物理的環境
4. 幼児教育施設についての提言
5. 本書の目的と研究対象としてのモンテッソーリ教育
 - 5-1. 研究対象としてのモンテッソーリ教育／
 - 5-2. マリア・モンテッソーリとモンテッソーリ教育
6. 本書の構成

第1章 モンテッソーリの教育思想と物理的環境：研究1

1. 問題
 - 1-1. 本章のねらい／1-2. モンテッソーリ教育の物理的環境についての先行研究／1-3. 研究1の目的
2. 研究の方法
 - 2-1. 内容分析したモンテッソーリの著作／2-2. 著作の分析方法
3. 分析の結果
 - 3-1. 子ども観・発達観／3-2. 教育の原則／3-3. モンテッソーリ教育における環境／3-4. 人的環境：教師／3-5. 物理的環境
4. 討論
 - 4-1. 研究1のまとめ／4-2. 研究1の結果に基づく考察

第1章・付録 分析対象のモンテッソーリの著作一覧

第II章 建築家・デザイナーによるモンテッソーリ幼稚園の実現：研究2—ゲーテ・ホーフの市営幼稚園 (Städtischer Montessori-Kindergarten im Goethehof, Schüttaustraße) の場合

1. 問題
 - 1-1. 本章の目的／1-2. ウィーン市のモンテッソーリ教育のための幼児教育施設に関する先行研究／1-3. 1920～30年代のウィーン市におけるモンテッソーリ教育
2. 分析対象の園舎の選定
 - 2-1. 分析対象としたウィーン市の幼稚園／2-2. ゲーテ・ホーフ幼稚園について／2-3. アトリエ・ジンガー & ディッカーとは
3. アトリエ・ジンガー & ディッカーに関する先行研究
 - 3-1. アトリエ・ジンガー & ディッカーについて／
 - 3-2. ディッカーについて／3-3. ジンガーについて

4. ゲーテ・ホーフ幼稚園の物理的環境の分析
 - 4-1. 研究2の目的／4-2. 分析に用いた資料／4-3. 図面の寸法と子どもの体格の検討／4-4. ゲーテ・ホーフ幼稚園の園舎の概要／4-5. ゲーテ・ホーフ幼稚園におけるモンテッソーリが理想とした物理環境の実現度／4-6. ゲーテ・ホーフ幼稚園の主要な3室(保育室, クローク, プレイルーム)の分析／4-7. アトリエ・ジンガー & ディッカーのデザインの特徴
5. 討論
 - 5-1. 研究2のまとめ／5-2. 研究2の結果に基づく考察

第三章 日本のモンテッソーリ保育所の物理的環境：研究3—非モンテッソーリ保育所との比較による検討

1. 問題
 - 1-1. わが国におけるモンテッソーリ教育の受容の過程／1-2. モンテッソーリ教育の物理的環境についての先行研究／1-3. 研究3の目的
2. 研究の方法
 - 2-1. 調査の項目／2-2. 調査対象の保育所／2-3. 調査方法と回収率／2-4. 分析した保育所の概要
3. 結果
 - 3-1. モンテッソーリ得点によるM群, non-M群の比較／
 - 3-2. 質問項目ごとの検討／3-3. 年代による物理環境の変化
4. 討論
 - 4-1. 研究3のまとめ／4-2. 研究3の結果に基づく考察

終章 全体的討論

1. 本書の目的
2. 3つの実証研究の要約
 - 2-1. 研究1(第1章 モンテッソーリの教育思想と物理的環境)／
 - 2-2. 研究2(第II章 建築家・デザイナーによるモンテッソーリ幼稚園の実現)／2-3. 研究3(第三章 日本のモンテッソーリ保育所の物理的環境)
3. 結論：モンテッソーリ教育に学ぶ空間デザイン
 - 3-1. 子どもを尊重する環境としての物理的環境／
 - 3-2. 空間デザインにおける建築家・デザイナーと教育者の役割
4. 今後の課題
 - 4-1. 3つの研究に残された課題／
 - 4-2. 幼児教育施設の空間デザインを考える際に残された課題

おわりに

参考文献

付録 保育所における環境の調査・調査票

索引